

にぎわい通信

会員だより

令和2年度11月号「にぎわい通信」244号を発行しましたのでご案内いたします。今回は福井県敦賀市におけるにぎわいの様子を紹介いたします。

「人道の港 敦賀ムゼウム」がリニューアルオープン！

敦賀港（福井県敦賀市）は1920年代にポーランド孤児、1940年代に「命のビザ」を携えたユダヤ難民が上陸した日本で唯一の港です。難民の受入に関する史実や関係者との交流を紹介することとおして、「命」の大切さと「平和」の尊さを発信する「人道の港 敦賀ムゼウム」が令和2年11月3日にリニューアルオープンしました。新しいムゼウムは当時の建物を復元しており、新たにシアターや、孤児・難民に関する新資料が加わり、敦賀港だからこそ伝えられる「命」と「平和」を後世に伝えます。



また、ムゼウムに隣接した金ヶ崎緑地においては「敦賀港イルミネーション ミライエ2020」が11月3日から12月25日にかけて開催されており、色とりどりのLED電球により敦賀港を美しく彩っています。



人道の港 敦賀ムゼウム



オープニングセレモニーの様子



ミライエの様子

事務局からのお知らせ

来年度（令和3年度）の「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」総会等は新潟県村上市で開催されます。日程等が決まり次第、会員の皆様へ別途ご案内させていただきます。

また、令和4年度の総会等開催地につきまして、立候補地の募集を行っております。開催を希望されます会員の皆様は事務局までご連絡下さい。